

昭和62年、バブルの頃「オーナーズメントシステム」レジャー産業が盛んになり、数多くの会社が乱立しました。私は全国54ヶ所に、マンション・旅館・ホテルを有する「A社」を選び入会、伊豆山・軽井沢の2ヶ所を共有登記し、全国数知れぬ楽しい思い出の旅行が出来ました。

主人を亡くして5年、退会を申し込みましたがバブルも崩壊「A社」も傾き状態で、電話を何度かけても「なしのつぶて」やつと2年越しで退会できました。ところが共有登記が2ヶ所もあり、私には考えられない程の難しい問題があり、悩みに悩んだ末、平成16年12月「ホーム法律相談」の弁護士藤川先生にご相談した所、心よくお受け下さいました。

まず第1に、主人名義を私に相続登記の手続きをする運びとなりました。(この所、疎遠のK家との手続きは、藤川先生が直接して頂き、スムーズにでき、助かりました。)

次は所有権移転登記の問題です。藤川先生は足掛け3年の間、「A社」と交渉を続けその都度ご連絡を頂きました。平成19年3月16日付けで(A社に譲渡の合意書が成立)調印のご報告があり、諸手続きを終え、本年12月31日、完全にA社に返還となり、本件はすべて解決できます。

1人思案、涙した事もありましたが、今回お世話になり、私は1人ではない・・・。ホームに守られた「85名」の1員なのだ!としみじみ心強く感じました。

今後は「ホーム法律相談・生活相談」の存在を「かけ込み寺」として心安らかに生きて行きます。

泣いた過去生かして老のマイペース
衣食住介護ホームで至福の日
来し方の曖昧模糊を悔いてる

スタッフ紹介



介護課係長
齋藤米里子



入居相談部
保坂 累

私はヘルパーとして入社して8年になります。介護の仕事をする上で「どんな時にも、入居者の方を思いやる気持ちと心のケア」を心掛けて皆様と接してまいります。入居者の皆様には、いつまでも明るく元気に過ごして頂きます様、これからも職員一同力を合わせ頑張っていきたいと思っております。

私は福祉の仕事は未経験ですが、入居相談部の業務は今までの経験を生かすことができ、「長寿の森」を皆様に知って頂けるよう、様々な企画・渉外を行いたいと思います。又、ご入居者様が明るく元気に過ごして頂けるよう、笑顔で元気に挨拶をモットーに、良き話し相手としてご入居者様と接するよう心掛けてまいります。毎日が勉強ではありますが、日々努力し素晴らしいホームづくりに貢献できればと考えております。



9月 秋の訪れ(ホーム敷地内)

トピックス

大型ショッピングセンター
イオンモール日の出(仮称)

当ホームより送迎バスにて10分の場所に、大型スーパーイオンを始め約60店舗の専門店が集結した、大型ショッピングセンター『イオンモール日の出(仮称)』と『映画館』が近日オープンします。又、目の前には『公立阿伎留医療センター』があり、衣(医)・食・住の衣(医)・食が、その場でまかなえる事になり、あきる野市の生活の利便性がアップします。

オープンに伴いホーム送迎バスのある野方面増便及びイオン経由秋川駅巡回とコース変更を行います。そうする事により入居者様の衣(医)・食・住がより充実したものとなります。

平成19年6月から圏央道あきる野IC(中央高速道路)が開通しホームへのアクセスも便利になりました。今回イオンのオープンにより生活の利便性が大きく向上することになります。



写真はイメージです

長寿の森タイムス

NO3

2007年
4月～10月

(目次)

- 寄稿文
- 最近の動きを写真で紹介
- 寄稿文
- スタッフ紹介

「八王子同友会・長寿の森」のイベント・サークルなど
主な最近の動きを写真でご紹介します。



4月 / お花見会



5月 / 一泊旅行
(千葉県)



7月 / 納涼祭



6月 / 菖蒲園



7月 / 七夕飾り



6月 / デザートバイキング



9月 / 敬老祝賀会



6月 / さくらんぼ狩り



8月夕涼み食事会
(回転寿司)

サークル・イベント等に自由に参
加して生活を楽しみましょう!

日本から南米行きは米国経由のルートだけだと聞いていた。今年からアエロメヒコが直通運行するので誘われて「マヤ、アステカ文明の遺跡」に参加しました。
メキシコは1521年にスペインに侵略された歴史があり公用語はスペイン語。 在30年の日本人ガイドに「日本語、スペイン語、英語、の本があつたら一番先に何を選ぶ?」と質問したら「日本」と答えた。 学んだ語学は表現のニュアンスが難しいとの答えでした。
アステカ人が「神々の都」と名付けたティオティワカン遺跡の太陽と月のピラミット、奥行きが浅いのにステップが高い急な階段を頂上まで、登りは4つん這い、下りは蟹の横歩きで両ピラミットを征服しました。 “充実感あり。” タバスコ州のオルメカ文明、ラベンダ野外博物館は説明によると18世紀にある石油企業(?)が機械で掘り始めたら発見された巨石人頭や動物石像の数々。 高さ3mの巨石人頭などの不思議な像が並んでいました。
古代マヤ遺跡には大小差はあるが球戯場後がある。 宗教儀礼として捉えられる球技は2つのチームがボールを足でけり壁にある石の輪にボールを通した方が勝ちとなる。
負けたチームが生贄となり神に捧げられた。 だが強い魂を神に捧げる意味から勝者が生贄になったとの説もある。 競技者は現在の自爆テロリストや日本の特攻隊員の心境と同じように



名譽の死としてあがめられたのだろうか。
ユカタン半島のウシュマル遺跡は最高傑作といわれる総督の館、天体観測のドーム屋根の建物、当時大学であった尼僧院グランピラミットなど見学。 夜は再びライトアップされた遺跡を訪れ音と光のショーを楽しみ幻想的な時間でした。
エジプトのピラミットはお墓、メキシコのピラミットは神殿と為政者の住居との説明。 竈のあるピラミットは食べ物など上までどうやって運んだのか。
マヤ文明の始まる何千年前に地続きだったアジアから渡ってきたモンゴロイドの子孫たちマヤ族は日本人より一回り小柄で親しめた。
最高温度38度の日にユカタン州立大学にある野口英世の銅像を見学して世界のリゾート地カンクーンへ。 各ホテル専用のカリブ海のビーチ。 常時清掃されたきれいな海岸。
宿泊した5つ星ホテルにハネムーンの日本人が1組。 私も彼らのように連泊滞在したい気分でした。 サボテンも食べました。 油いためしたコンニャクのようなコリコリした食感です。 暑いなかよく歩きよく登りました。 体力あつての旅行です。
父と同じ三高(京都)卒業の日野原先生をお手本に自助努力に勤め次の旅行へ。
(旅行月 2007年4月)

